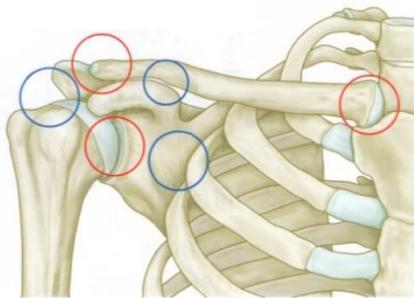


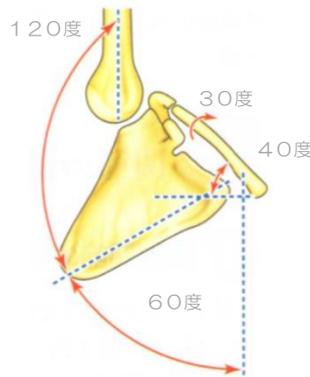
はじめに、肩関節の復習

1-肩関節

- 肩甲上腕関節 (GHJ)
- 肩鎖関節 (SAJ)
- 胸鎖関節 (ACJ)
- 肩甲胸郭機構
- 第2肩関節

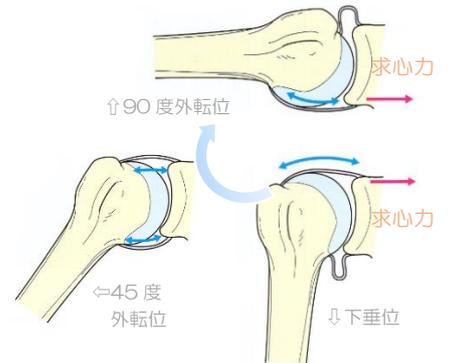


2-肩甲上腕リズム



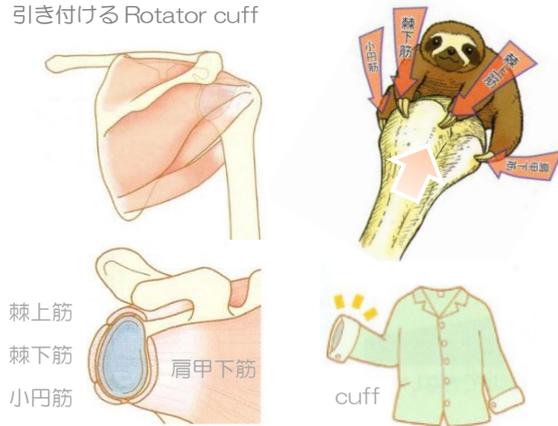
3-関節包

- 関節包の緊張は関節制動に働く

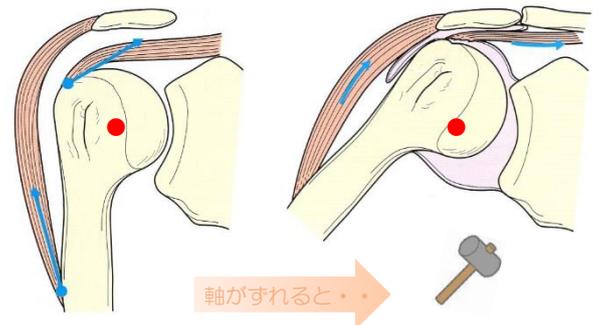


4-回旋筋腱板

- 骨頭を関節窩中心に引き付ける Rotator cuff



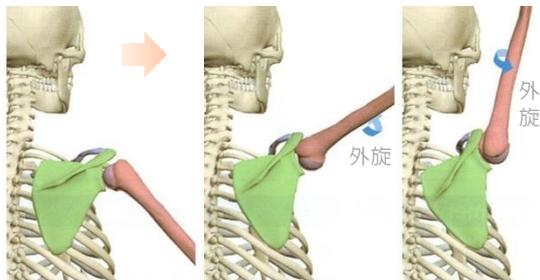
5-肩峰下インピンジメント



※インピンジメント⇒骨同士が衝突する現象。
ここでは外転時に大結節が肩峰に衝突するため、挟み込まれる位置にある棘上筋腱が損傷する。

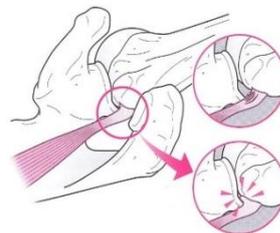
6-外転と衝突角度

- 肩峰と大結節はどの角度で衝突するか？



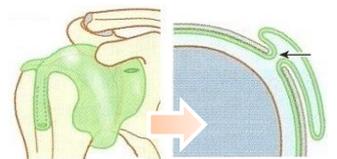
7-その他リスク

- 外転外旋強制による“インターナルインピンジメント”



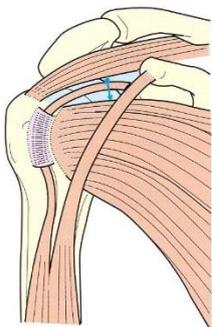
8-関節内圧

- 関節包と肩甲下筋滑液包は交通路で連絡し、狭窄すると内圧上昇し、腱板腱部障害や五十肩の原因となる。



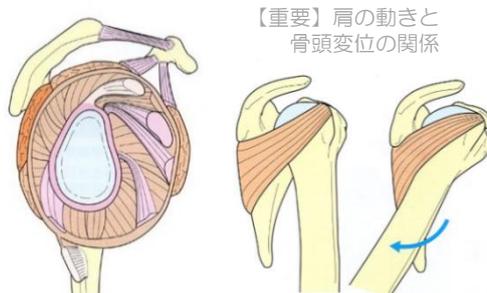
9-上腕二頭筋腱

- LHBはどこを通過するか？



10-関節窩と周囲組織

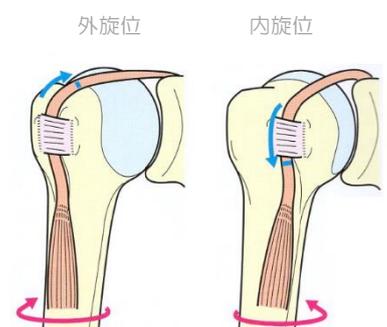
- 関節窩と癒合している腱とは？
前面には関節上腕靭帯が存在



【重要】肩の動きと骨頭変位の関係

11-内外旋とLHBの緊張

- 骨頭にどのような影響を与えるか？



1. 筋・腱の損傷 a. 腱板断裂 (腱板 rotator cuff 損傷)

1-腱板損傷概要

- 棘上筋の損傷が多い。
- 大結節附着部から 1.5 cm 近位部で断裂が好発する。

- ・ 受傷時痛
- ・ 圧痛は？
- ・ 夜間痛？



2-発生機序と分類

- 直達外力 ⇨ ・ 転倒による強打
- 介達外力 ⇨ ・ 手を衝いた際の衝撃
- 合併症 ⇨ 脱臼
- 投球動作による over use
- 加齢による退行性変性 (例：つり革つかまり時の急停車)



3-いったい何が・・・？



- ・ 挙上時代償動作
- ・ 患肢を下に寝た際の夜間痛あり

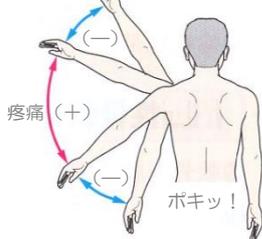
4-代表的検査法

【Drop arm sign】



陳旧例では？

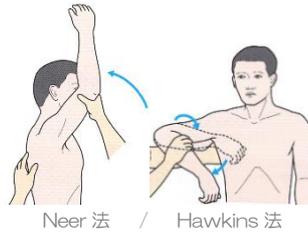
【Painful arc sign/有痛弧徴候】 + 【Crepitus】



疼痛 (+)

ポキッ！

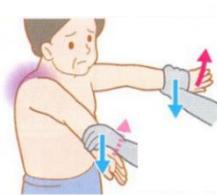
【Impingement sign】



Neer 法

Hawkins 法

【棘上筋テスト】

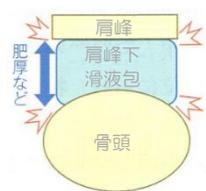


【Lift off test】

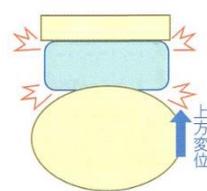


5-発生要因

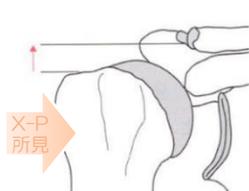
● 解剖学的要因



● 運動学的要因



“肩峰骨頭間距離の減少”



“肩峰の骨棘”



6-治療

● 完全断裂 ⇨ 観血療法



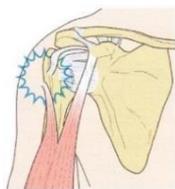
● 外転位固定



b. 上腕二頭筋長頭腱損傷 (断裂 or 腱炎・腱鞘炎)

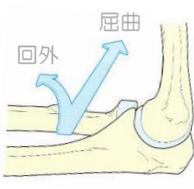
1-概要

- 40~50 代肉体労働者に好発
- ・ 摩擦を受ける部位は？
- ・ 断裂又は圧痛部位は？



2-作用

- 筋力低下が発生する作用は？



3-患部の変形

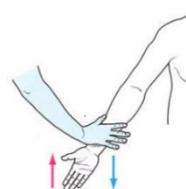
- 筋腹の膨隆は？
- ・ 予後は？



4-検査法

【Speed test】

- ・ 肩 ⇨ 屈曲抵抗



【Yergason test】

- ・ 前腕 ⇨ 回外抵抗



【Elbow flexion test】

- ・ 肘 ⇨ 屈曲抵抗

a. 腱板損傷	好発部位	● 好発筋肉： →	● 断裂部： →	の位置に多い
	症状	● 圧痛部位： →	● 運動痛： →	● 鋭い受傷時痛
	検査法	● 徒手検査： →		
b. 上腕二頭筋長頭腱損傷	特徴	● 好発年齢： →	● 圧痛： →	
	検査法	● 断裂時は： →	● 炎症時は： →	

話を聞いてくださりありがとうございました。

